

大牟田市に関する、さまざまな出来事を写真とともに紹介します。

※撮影の時だけ一時的にマスクを外していただいています。

まちかどレポート

白川ポンプ場が完成

平成29年度から建設工事が行われていた白川ポンプ場が完成し、10月28日に地元の人を招いての施設見学会を開催しました。参加された皆さんは、説明している職員に時折質問をしながら、熱心に施設の見学をしていました。



やま 炭鉱の“こまか祭典”で大牟田の歴史を学びました



「コロナ禍でもできることを」と、今年の炭鉱の祭典は規模を縮小して11月3日に開催。今年2月に国登録文化財に登録された「古賀家住宅」には多くの人々が訪れました。三川坑跡などでは「旅猫ニャン吉くん」が旅した明治日本の産業革命遺産等の写真展を開催。この日は天候にも恵まれ、訪れた人たちは、さまざまな大牟田の歴史を学ぶことができました。



絵本美術館の誕生をみんなで祝福

「ともだちや絵本美術館」の誕生祭を11月6・7日に同館で行いました。本市出身の絵詞作家・内田麟太郎さんらのトークショーや絵本の読み聞かせとアコーディオンライブ、マルシェなどさまざまな催しがあり、多くの人々が楽しみながら美術館の誕生を祝いました。

ラッピングバスが走っています！

「大牟田市動物園開園80周年」と「ともだちや絵本美術館開館」を記念したラッピングバスが完成し、お披露目式が行われました。式典には、ジャーフのほか、西鉄バス公式キャラクター「ババ・バスオ」も登場。このバスは来年2月末まで運行予定です。

ジャー坊がPRキャンペーン隊長へ！



市ホームページは
こちらから！



「おおむたPRキャンペーン」をさらに盛り上げるために、ジャー坊がPRキャンペーン隊長に委嘱されました。12月1日から、キャンペーン第2弾“おおむたぐーっとポイントラリー”が始まります。詳しい内容は市ホームページか「広報おおむた」11月1日号を見てください。



左2番目から 駿馬瑛太さん、山下健さん、松葉希美さん

新たに3人が子どもおおむた大使に

子ども大牟田検定で「博士」または「ゴールド」を5回獲得すると「子どもおおむた大使」に認定されます。この度、羽山台小学校の児童3人が対象となり、10月21日に谷本教育長から認定証を授与されました。



勝立地域の魅力を子どもたちへ

勝立地域の魅力を次世代につなぐと、地域ESD支援事業「勝立よかもん物語・ふるさと歴史講座」が10月から3回にわたって行われました。10月25日にはウォーキングしながら、勝立坑跡や山の神神社、化石層などを見学し、その歴史などを学びました。参加した皆さんは、学習したことを子どもたちに分かりやすいようにパネルなどにまとめ、勝立地域内の小・中・特別支援学校に順次、展示しています。



チャレンジデーで健康づくりの意識を

15分以上身体を動かした市民の参加率を競うチャレンジデーが10月27日にあり、市内のさまざまな場所でスポーツイベントが行われました。今回の参加率は68.6%で、対戦相手の長崎県大村市に勝利し、通算成績も9勝7敗となりました。



高めよう！地域防災力！！

空気が乾燥し火災が発生しやすい季節を前に、地域住民、消防署・消防団等が連携した地域防災啓発訓練が上屋敷公園一帯で行われました。消火訓練では子どもたちも参加し、火に見立てたパネルを水消火器を使って上手に倒していました。